

TORO®

**ソレノイドシャットオフキット
320-D コンパクトユーティリティローダ
モデル番号131-0569**

取り付け要領**⚠ 警告****カリフォルニア州
第65号決議による警告**

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け**付属部品**

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

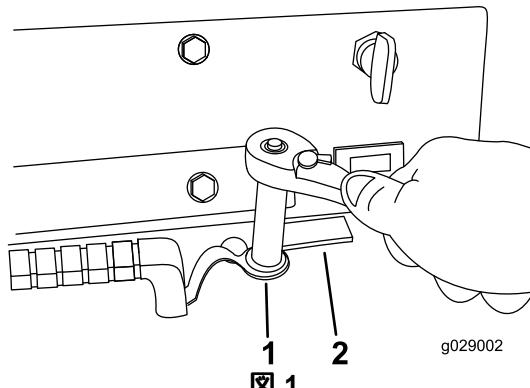
手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	後アクセスカバーを開く。
2	必要なパーツはありません。	—	既存の燃料ストップソレノイドと速度コントロールプレートを外します。
3	速度コントロールプレート 燃料ストップソレノイド ボルト ジャンパハーネス	1 1 2 1	キットを取り付けます。

1**後アクセスカバーの開け方**

必要なパーツはありません。

手順

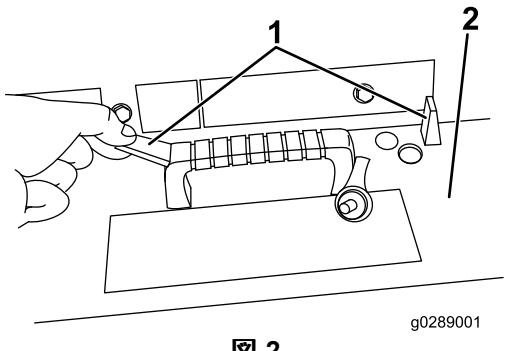
- エンジンを止める。
- 右スウェルラッチの隣のボルトを外す**図1**。



- このボルトを外す。
- 右スウェルラッチ



- スウェルラッチ2つを開放する 図2。



- ハンドルを握り、後アクセスカバーを持ち上げて開く。

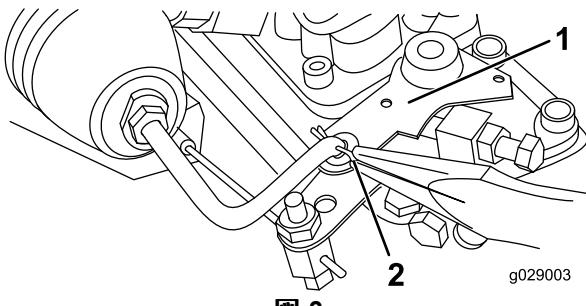
2

既存の燃料ストップソレノイドと速度コントロールプレートを取り外す

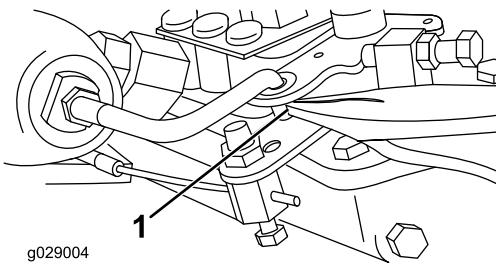
必要なパーツはありません。

既存の燃料ストップを取り外す

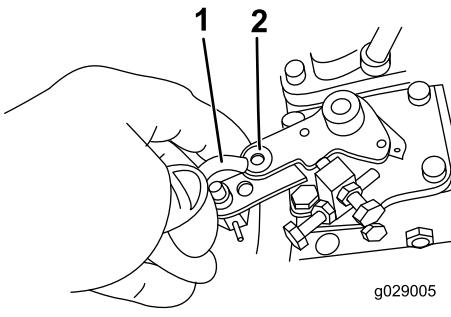
- ソレノイドストップアームをエンジン停止レバーに固定している上部と下部のコッターキーを両方とも外す 図3と図4。



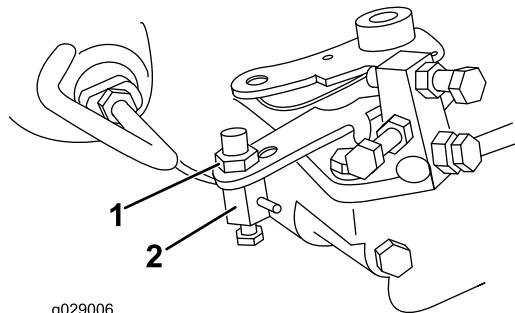
- ソレノイドストップアーム
2. 上部コッターキー



- ソレノイドストップアームをエンジン停止レバーから外す 図5。



- 取り外したワッシャは廃棄する 図5。
- スロットルケーブルのスイベルを速度コントロールレバーに固定しているナットを外す 図6。



- スロットルケーブルのスイベルを、速度コントロールレバーから外す。

6. 燃料ストップソレノイドをマウントに固定しているボルト2本とナットを外す図7。

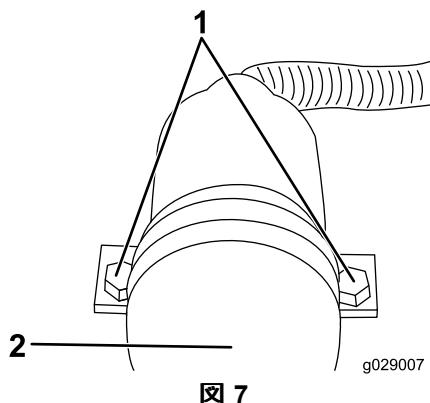


図 7

1. ボルト 2. 燃料ストップソレノイド

7. 燃料ストップソレノイドのワイヤハーネスをメインワイヤハーネスのコネクタから外す図8。

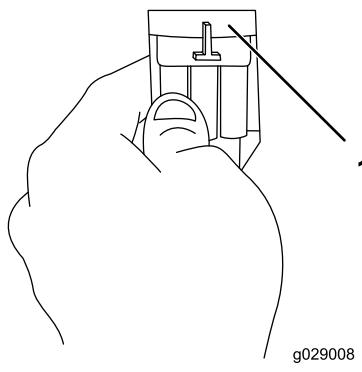


図 8

1. 燃料ストップソレノイドのワイヤハーネス

8. 燃料ストップソレノイドを後ろに引き、そこから上に持ち上げて取り付け場所から外す。

既存の速度コントロールプレートを外す

1. 既存の速度コントロールプレートをエンジンに固定しているボルト4本とワッシャ2枚を外す図9。

注 ボルトとワッシャは捨てないでください。新しい速度コントロールプレートの取り付けに使用します。

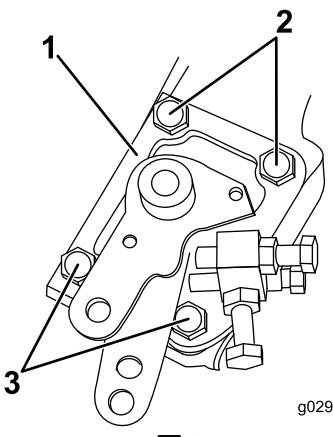


図 9

1. 速度コントロールプレート 3. ワッシャ無しのボルト
2. ボルトとワッシャ

2. 速度コントロールプレートをある程度引き出して、ガバナスプリングをガバナレバーから外せるようにする図10。

▲ 注意

ガバナスプリングをガバナレバーから外す速度コントロールプレートを外す準備。

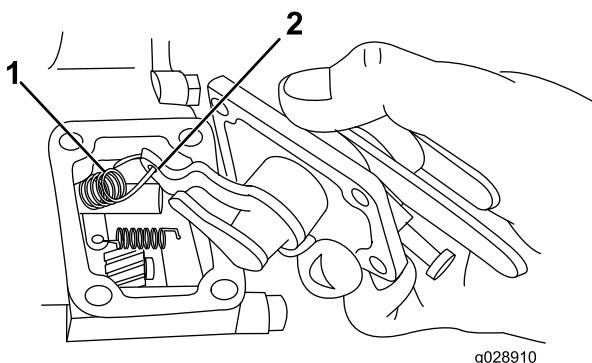


図 10

1. ガバナスプリング 2. ガバナレバー

3. エンジンから速度コントロールパネル全体を外す。

3

キットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

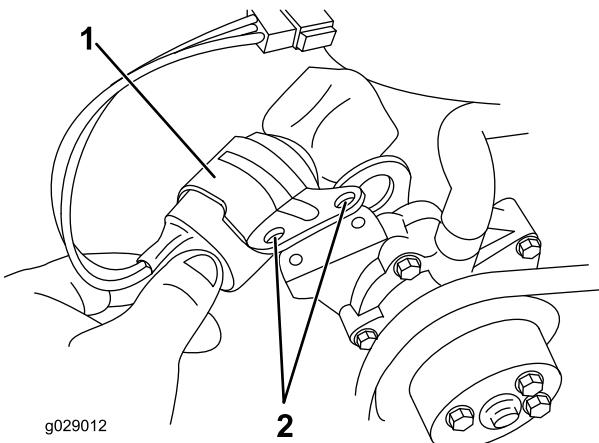
1	速度コントロールプレート
1	燃料ストップソレノイド
2	ボルト
1	ジャンパハーネス

新しい速度コントロールプレートを取り付ける

- 新しい速度コントロールプレートのガバナーバーに、ガバナスプリングを取り付ける 図 10 を参照。
 - 速度コントロールプレートを取り付ける; ボルト4本とワッシャ2枚を使う 図 9 を参照。
- 注** ワッシャとボルトの関係が 図 9 のようになるようにしてください。
- ボルトを 8.1 Nm(10.4 kg.m=6 ft-lb) にトルク締めする。

燃料ストップソレノイドを取り付ける

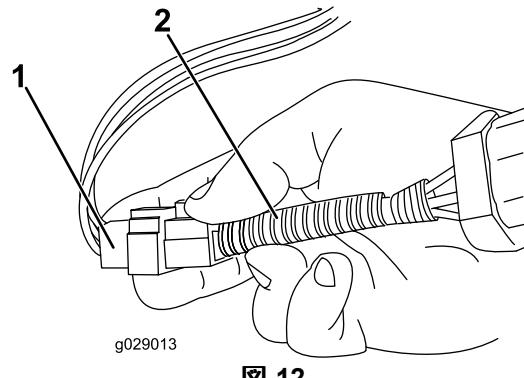
- エアフィルタのカバーを取り外す。
- ボルト2本を使って新しい燃料ストップソレノイドを **仮止め** する 図 11。



1. 新しい燃料ストップソレノイド 2. 穴

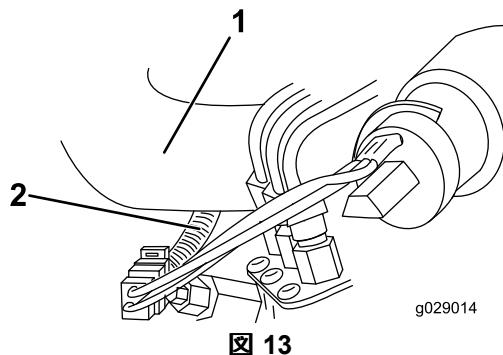
- ねじ2本にロッキングコンパウンドを塗る。

- 燃料ストップソレノイドのプラグコネクタにジャンパハーネスを接続する 図 12。



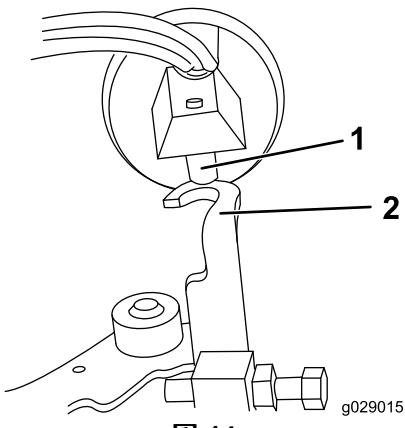
1. 燃料ストップソレノイドのプラグコネクタ 2. ジャンパハーネス

- ジャンパハーネスのもう一方の端部は、ラジエター ホースの下を通してメインのワイヤハーネスに接続する 図 13。



1. ラジエター ホース 2. ジャンパハーネス

- プランジャピンとエンジン停止レバーのフックが整列するように燃料ストップソレノイドの位置を決める 図 14。



1. プランジャピン 2. エンジン停止レバーのフック

- ソレノイドのプランジャを手すらして、プランジャが完全に伸びた状態で燃料ディストリビュータから離れた状態にする [図 15](#)。

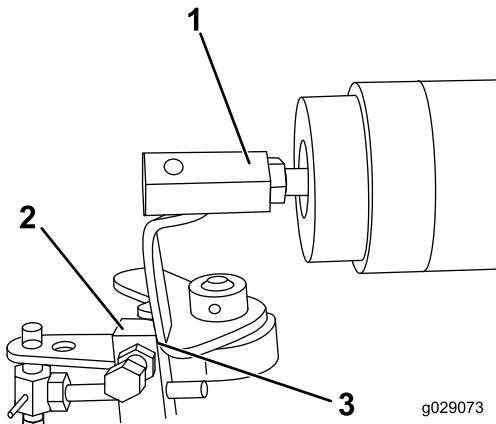


図 15

- ソレノイドのプランジャ
- 燃料ディストリビュータ
- ストップレバーが燃料ディストリビュータのハウジングストップに当たっている状態

8. キーを差し込み、ON 位置に回すが、エンジンは始動させない。

9. ソレノイドのプランジャを手で伸ばすのをやめる。

注 プランジャは、コイルによって伸びた状態に保持されます。

10. プランジャがコイルによって伸びた状態に保持されている状態のまま、エンジン停止ソレノイドを燃料ディストリビュータの方にすらしてエンジン停止レバーを燃料ディストリビュータのハウジングに当てる [図 15](#)。

11. 燃料ストップソレノイドを押されたまま、燃料ストップソレノイドを固定している2本のボルトにロッキングコンパウンドを塗り、ボルトを $19\text{Nm } 1.9\text{kgm} = 14\text{ft-lb}$ にトルク締めする。

注 ステップ6の調整後、燃料ストップソレノイドの位置が変わっていないことを確認する。

12. キーを OFF 位置に回す。

13. エアフィルタのカバーを取り付ける。

14. エンジンを始動し、機械が正常に作動することを確認する。

15. 後アクセスカバーを元通りに上げ、スウェルラッチ2個とボルトで固定する。

メモ

メモ



Count on it.